

## 2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月14日

上場会社名 岡本硝子株式会社

上場取引所

東

コード番号 7746 URL <https://ogc-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 岡本 毅

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 風間 卓

TEL 04-7137-3111

定時株主総会開催予定日 2025年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,686	2.3	126	103.9	84	42.1	89	12.7
2024年3月期	4,583	6.2	61	53.5	146	0.1	101	52.6

(注) 包括利益 2025年3月期 109百万円 ( 31.2%) 2024年3月期 159百万円 ( 35.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	3.82		5.1	1.0	2.7
2024年3月期	4.38		6.3	1.9	1.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	8,680	1,803	20.8	77.48
2024年3月期	7,987	1,693	21.2	72.76

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,803百万円 2024年3月期 1,693百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	370	846	617	1,802
2024年3月期	337	473	220	1,665

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計) 百万円	配当性向 (連結) %	純資産 配当率 (連結) %
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期		0.00		0.00	0.00			0.0
2025年3月期		0.00		0.00	0.00			0.0
2026年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,279	1.7	75		116		80		3.44
通期	5,277	12.6	104	17.6	38	55.1	20	77.5	0.86

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期	23,305,543 株	2024年3月期	23,305,543 株
----------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期	29,871 株	2024年3月期	29,870 株
----------	----------	----------	----------

期中平均株式数

2025年3月期	23,275,673 株	2024年3月期	23,275,674 株
----------	--------------	----------	--------------

(参考)個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,359	1.9	139		198	333.5	207	
2024年3月期	4,279	6.6	62		45	71.1	385	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	8.90	
2024年3月期	16.58	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,757	1,584	20.4	68.08
2024年3月期	6,936	1,361	19.6	58.51

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,584百万円 2024年3月期 1,361百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 企業集団の状況 .....	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度において、プロジェクター需要は、中国を中心として世界的に低迷し、当社グループのフライアイレンズは売上高が減少しましたが、反射鏡に関しましては、サプライヤー数及びその供給能力が減少傾向にあることなどにより、売上高が増加しました。また、データセンター建設投資の拡大により、光通信に使用されるアイソレータ需要が急増し、当社グループのガラス偏光子の売上高は増加しました。一方、中国における化粧品の消費低迷などにより当社グループの加飾蒸着の売上高は減少しました。

この結果、当期の連結業績は、売上高4,686百万円(前期比2.3%増)、経常利益84百万円(前期比42.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益89百万円(前期比12.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①光学事業

当連結会計年度の売上高は2,024百万円と前期と比べ56百万円(2.8%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は383百万円と前期と比べ56百万円(17.2%)の増益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前期比で19.3%増加し、売上高は10.5%増加いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前期比で4.9%減少し、売上高は2.8%減少いたしました。

#### ②照明事業

当連結会計年度の売上高は524百万円と前期と比べ16百万円(3.2%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は32百万円と前期と比べ29百万円(前期のセグメント損失は2百万円)の減益となりました。自動車ヘッドライト・フォグライト用カバーガラスの売上高が増加しましたが、外注費の増加によりセグメント利益が減少いたしました。

#### ③機能性薄膜・ガラス事業

当連結会計年度の売上高は1,367百万円と前期と比べ79百万円(6.1%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は93百万円と前期と比べ40百万円(76.4%)の増益となりました。ガラス偏光子の売上高が増加し、ガラス容器への加飾蒸着の売上高が減少しました。

#### ④その他

当連結会計年度の売上高は770百万円と前期と比べ48百万円(5.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は180百万円と前期と比べ14百万円(8.8%)の増益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (イ)資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ68百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が136百万円増加し、売掛金が104百万円増加し、電子記録債権が91百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ624百万円の増加となりました。新潟岡本硝子株式会社の反射鏡生産用ガラス溶融炉及び本社工場(千葉県柏市)のフライアイレンズ生産用ガラス溶融炉の更新投資などで有形固定資産が515百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ692百万円の増加となりました。

#### (ロ)負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ596百万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金が178百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が488百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ14百万円の減少となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ582百万円の増加となりました。

#### (ハ)純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ109百万円の増加となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益89百万円などによるものであります。なお、当社は、2024年6月29日開催の第78回定時株主総会の決議に基づき、2024年9月6日付で減資の効力が発生し、資本金の額1,495百万円を減少し、その他資本剰余金に振替え、資本準備金の額734百万円を減少し、その他資本剰余金に振替えております。その後、その他資本剰余金の額1,870百万円を減少し、繰越利益剰余金に振替え、欠損補填に充当しております。この結果、当連結会計年度末において資本金が1,000百万円、資本剰余金が359百万円、利益剰余金が289百万円となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加し、1,802百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金は370百万円増加(前連結会計年度は337百万円増加)しました。税金等調整前当期純利益92百万円(前連結会計年度は142百万円)、減価償却費323百万円(前連結会計年度は364百万円)、棚卸資産の減少額91百万円(前連結年度は棚卸資産の増加額84百万円)などの増加要因に対し、その他の負債の減少額68百万円(前連結会計年度はその他の負債の増加額35百万円)などの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金は846百万円減少(前連結会計年度は473百万円減少)しました。投資有価証券の取得による支出103百万円(前連結会計年度は3百万円)、有形固定資産の取得による支出750百万円(前連結会計年度は566百万円)などの減少要因がありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は617百万円増加(前連結会計年度は220百万円増加)しました。短期借入金の純増額178百万円、長期借入れによる収入1,205百万円などの増加要因に対し、長期借入金の返済による支出742百万円などの減少要因がありました。

(4) 今後の見通し

ガラス偏光子の受注が引き続き堅調であること及び放熱基板の出荷が本格化する見込であることから、売上高は増加する見通しですが、本社工場(千葉県柏市)のフライアイレンズ生産用ガラス溶融炉の更新投資の定率法による減価償却などにより減価償却費が344百万円増加することで、営業利益は減少する見通しです。

これらにより、2026年3月期の連結業績につきましては、売上高5,277百万円、営業利益104百万円、経常利益38百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円と予想しております。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、連結子会社(新潟岡本硝子株式会社、二光光学株式会社、JAPAN 3D DEVICES株式会社、蘇州岡本貿易有限公司及び岡本光学科技股份有限公司)の計6社で構成され、特殊ガラス及び薄膜製品の製造販売を主な事業の内容としております。

当社グループの事業に係る位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

なお、セグメントと同一の区分であります。

### (1) 光学事業

プロジェクター用反射鏡、フライアイレンズ、デジタルシネマ用映写機の反射鏡などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

新潟岡本硝子株式会社、岡本光学科技股份有限公司、蘇州岡本貿易有限公司

### (2) 照明事業

自動車用ヘッドライト・フォグライト用カバーガラス、一般用照明用ガラス製品などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

岡本光学科技股份有限公司、蘇州岡本貿易有限公司

### (3) 機能性薄膜・ガラス事業

ガラス容器への加飾蒸着、高耐久性銀ミラー(Hi-Silver®)、フリット(ガラス粉末)などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

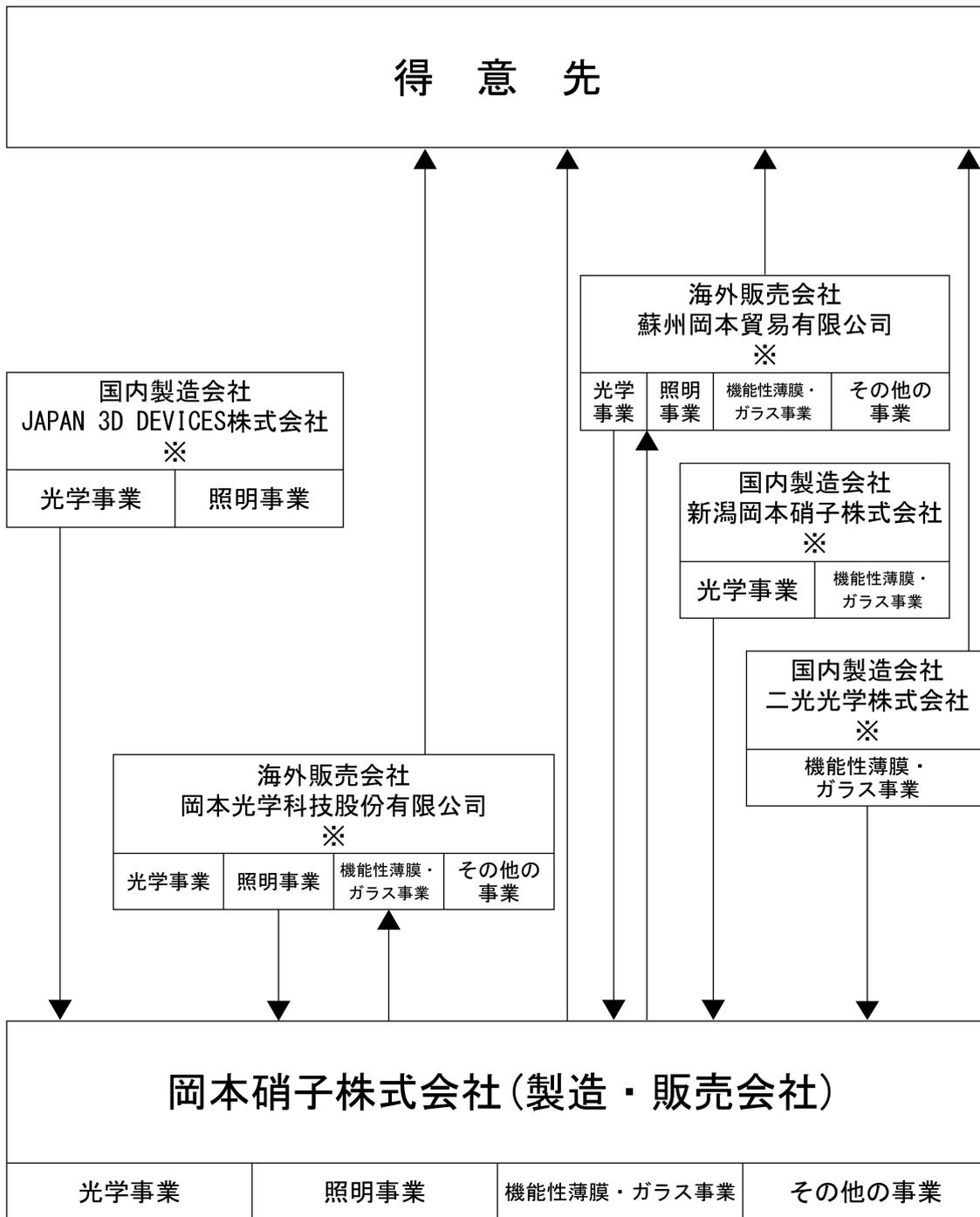
新潟岡本硝子株式会社、二光光学株式会社、岡本光学科技股份有限公司

### (4) その他

デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

岡本光学科技股份有限公司



—————▶ 製品・半製品 ※印は、連結子会社

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,676,133	1,812,395
受取手形	50,405	5,595
売掛金	989,254	1,093,947
電子記録債権	211,385	119,857
商品及び製品	350,080	360,673
仕掛品	629,965	558,950
原材料及び貯蔵品	161,445	131,001
その他	54,857	109,230
流動資産合計	4,123,528	4,191,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,550,533	4,578,881
減価償却累計額	△3,429,556	△3,547,277
建物及び構築物(純額)	1,120,977	1,031,603
機械装置及び運搬具	5,074,486	5,273,930
減価償却累計額	△4,097,824	△4,015,479
機械装置及び運搬具(純額)	976,661	1,258,450
工具、器具及び備品	1,098,363	1,083,062
減価償却累計額	△1,060,911	△1,047,051
工具、器具及び備品(純額)	37,451	36,011
土地	764,514	764,514
リース資産	590,794	625,412
減価償却累計額	△492,465	△519,829
リース資産(純額)	98,329	105,583
建設仮勘定	620,603	937,707
有形固定資産合計	3,618,537	4,133,871
無形固定資産		
その他	24,411	10,216
無形固定資産合計	24,411	10,216
投資その他の資産		
投資有価証券	34,914	161,135
繰延税金資産	39,207	41,003
その他	147,286	142,269
投資その他の資産合計	221,408	344,408
固定資産合計	3,864,356	4,488,495
資産合計	7,987,884	8,680,147
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	314,756	151,423
電子記録債務	—	97,785
短期借入金	1,039,240	1,217,515
1年内返済予定の長期借入金	741,831	1,230,047
リース債務	22,667	28,599
未払金	218,406	150,014
未払法人税等	31,497	12,569
賞与引当金	54,051	73,858

設備関係支払手形	17,906	173
設備関係電子記録債務	—	59,151
その他	69,592	85,564
流動負債合計	2,509,950	3,106,702
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,407,918	3,382,240
リース債務	62,977	72,482
繰延税金負債	40,375	40,243
退職給付に係る負債	194,071	192,983
資産除去債務	78,507	81,460
その他	500	500
固定負債合計	3,784,349	3,769,911
負債合計	6,294,299	6,876,613
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,495,740	1,000,000
資本剰余金	734,225	359,320
利益剰余金	△1,669,910	289,744
自己株式	△429	△429
株主資本合計	1,559,625	1,648,635
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	3,019	18,640
為替換算調整勘定	70,335	73,171
退職給付に係る調整累計額	60,552	63,041
その他の包括利益累計額合計	133,907	154,853
非支配株主持分	52	44
純資産合計	1,693,584	1,803,533
負債純資産合計	7,987,884	8,680,147

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,583,458	4,686,676
売上原価	3,126,153	3,112,069
売上総利益	1,457,304	1,574,607
販売費及び一般管理費		
役員報酬	100,650	106,390
給料及び手当	433,150	444,685
賞与	21,974	27,192
賞与引当金繰入額	20,482	33,193
退職給付費用	14,343	8,252
減価償却費	82,168	72,398
旅費及び交通費	31,204	33,062
支払手数料	115,135	141,647
運賃	42,054	40,953
研究開発費	125,016	116,020
その他	409,251	424,625
販売費及び一般管理費合計	1,395,432	1,448,422
営業利益	61,872	126,184
営業外収益		
受取利息	3,794	8,937
受取配当金	973	1,154
為替差益	65,619	—
助成金収入	59,434	14,274
産業廃棄物売却益	—	6,920
その他	24,749	7,035
営業外収益合計	154,571	38,321
営業外費用		
支払利息	60,147	62,106
為替差損	—	7,441
その他	10,015	10,235
営業外費用合計	70,163	79,783
経常利益	146,280	84,722
特別利益		
固定資産売却益	—	454
国庫補助金受贈益	106,661	13,968
ゴルフ会員権売却益	—	4,460
特別利益合計	106,661	18,883
特別損失		
固定資産除却損	24	1,089
減損損失	10,644	—
固定資産圧縮損	99,769	9,728
特別損失合計	110,439	10,818
税金等調整前当期純利益	142,503	92,787
法人税、住民税及び事業税	33,022	12,883
法人税等調整額	7,543	△9,098
法人税等合計	40,565	3,785
当期純利益	101,938	89,002
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△6	△7
親会社株主に帰属する当期純利益	101,944	89,009

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	101,938	89,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	846	15,621
為替換算調整勘定	9,698	2,835
退職給付に係る調整額	47,294	2,489
その他の包括利益合計	57,839	20,946
包括利益	159,777	109,948
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	159,784	109,955
非支配株主に係る包括利益	△6	△7

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,495,740	734,225	△1,771,855	△429	1,457,680
当期変動額					
減資					
欠損填補					
親会社株主に帰属する当期純利益			101,944		101,944
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	101,944	△0	101,944
当期末残高	2,495,740	734,225	△1,669,910	△429	1,559,625

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,173	60,636	13,257	76,067	58	1,533,807
当期変動額						
減資						
欠損填補						
親会社株主に帰属する当期純利益						101,944
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	846	9,698	47,294	57,839	△6	57,832
当期変動額合計	846	9,698	47,294	57,839	△6	159,777
当期末残高	3,019	70,335	60,552	133,907	52	1,693,584

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,495,740	734,225	△1,669,910	△429	1,559,625
当期変動額					
減資	△1,495,740	1,495,740			—
欠損填補		△1,870,644	1,870,644		—
親会社株主に帰属する当期純利益			89,009		89,009
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△1,495,740	△374,904	1,959,654	△0	89,009
当期末残高	1,000,000	359,320	289,744	△429	1,648,635

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,019	70,335	60,552	133,907	52	1,693,584
当期変動額						
減資						
欠損填補						
親会社株主に帰属する当期純利益						89,009
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,621	2,835	2,489	20,946	△7	20,938
当期変動額合計	15,621	2,835	2,489	20,946	△7	109,948
当期末残高	18,640	73,171	63,041	154,853	44	1,803,533

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	142,503	92,787
減価償却費	364,942	323,375
のれん償却額	8,060	8,060
減損損失	10,644	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	404	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,395	19,806
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,848	1,401
受取利息及び受取配当金	△4,768	△10,091
支払利息	60,147	62,106
為替差損益 (△は益)	△41,898	5,960
助成金収入	△59,434	△14,274
固定資産売却損益 (△は益)	—	△454
固定資産除却損	24	1,089
国庫補助金受贈益	△106,661	△13,968
固定資産圧縮損	99,769	9,728
売上債権の増減額 (△は増加)	△200,708	32,791
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△84,706	91,811
仕入債務の増減額 (△は減少)	△23,792	△67,225
その他の資産の増減額 (△は増加)	140,783	△45,197
その他の負債の増減額 (△は減少)	35,655	△68,942
小計	366,210	428,765
利息及び配当金の受取額	4,768	10,091
利息の支払額	△60,227	△65,094
助成金の受取額	59,599	15,412
法人税等の支払額	△32,531	△19,054
営業活動によるキャッシュ・フロー	337,820	370,119
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,400	△2,400
定期預金の払戻による収入	—	3,600
投資有価証券の取得による支出	△3,297	△103,429
有形固定資産の取得による支出	△566,166	△750,212
有形固定資産の売却による収入	—	454
無形固定資産の取得による支出	△5,503	△5,712
国庫補助金による収入	106,661	13,968
その他の支出	△3,523	△3,524
その他の収入	446	390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△473,782	△846,865

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	219,240	178,275
長期借入れによる収入	940,000	1,205,204
長期借入金の返済による支出	△872,166	△742,665
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△66,186	△22,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	220,886	617,910
現金及び現金同等物に係る換算差額	48,663	△4,303
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	133,588	136,862
現金及び現金同等物の期首残高	1,531,740	1,665,328
現金及び現金同等物の期末残高	1,665,328	1,802,191

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、プロジェクターなどの電子機器に組み込まれるガラス製部品の製造販売に関する光学事業、照明用ガラス製品の製造販売に関する照明事業及び特殊機能を持つ薄膜、特殊ガラス製品の製造販売に関する機能性薄膜・ガラス事業を主力に事業展開をしております。

したがって、当社は「光学事業」、「照明事業」及び「機能性薄膜・ガラス事業」の3つを報告セグメントとしております。

「光学事業」は、プロジェクター用反射鏡、フライアイレンズ、デジタルシネマ用映写機の反射鏡などの製造及び販売を行っております。

「照明事業」は、自動車用ヘッドライト・フォグライト用カバーガラス、一般照明用ガラス製品などの製造及び販売を行っております。

「機能性薄膜・ガラス事業」は、ガラス容器への加飾蒸着、高耐久性銀ミラー(Hi-Silver®)、フリット(ガラス粉末)などの製造及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	1,968,214	508,223	1,288,706	3,765,145	818,313	4,583,458
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,968,214	508,223	1,288,706	3,765,145	818,313	4,583,458
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,968,214	508,223	1,288,706	3,765,145	818,313	4,583,458
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	327,302	△2,485	53,217	378,034	166,133	544,167
セグメント資産	2,567,518	1,093,666	1,392,982	5,054,167	642,164	5,696,332
その他の項目						
減価償却費	134,464	44,724	60,088	239,277	105,901	345,179
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	248,667	5,186	119,704	373,558	91,812	465,371

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

(注) 2. セグメント負債においては、事業セグメントに負債を配分していないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高 顧客との契約から生じる 収益 その他の収益	2,024,297	524,360	1,367,920	3,916,578	770,098	4,686,676
外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,024,297 -	524,360 -	1,367,920 -	3,916,578 -	770,098 -	4,686,676 -
計	2,024,297	524,360	1,367,920	3,916,578	770,098	4,686,676
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	383,754	△32,015	93,880	445,619	180,822	626,441
セグメント資産	3,011,640	1,015,948	1,320,785	5,348,375	604,454	5,952,829
その他の項目 減価償却費 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	166,656 695,875	55,126 34,507	59,877 70,061	281,659 800,445	28,634 25,499	310,294 825,944

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

(注) 2. セグメント負債においては、事業セグメントに負債を配分していないため記載しておりません。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,765,145	3,916,578
「その他」の区分の売上高	818,313	770,098
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	4,583,458	4,686,676

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	378,034	445,619
「その他」の区分の利益	166,133	180,822
全社費用(注)	△482,295	△500,256
連結財務諸表の営業利益	61,872	126,184

(注) 全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,054,167	5,348,375
「その他」の区分の資産	642,164	604,454
全社資産(注)	2,291,552	2,727,317
連結財務諸表の資産合計	7,987,884	8,680,147

(注) 全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	239,277	281,659	105,901	28,634	19,762	13,081	364,942	323,375
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	373,558	800,445	91,812	25,499	23,955	5,890	489,326	831,834

5 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ガラス事業	計			
減損損失	—	—	10,644	10,644	—	—	10,644

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	72円76銭	77円48銭
1株当たり当期純利益	4円38銭	3円82銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—	—

(注1) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	101,944	89,009
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(千円)	101,944	89,009
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,275	23,275
潜在株式調整後1株当たり当期純利 益		
親会社株主に帰属する当期純利益 調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち新株予約権(千株))	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益の算 定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。